

審 査 判 定 書

『大学院研究論集』

(法 学 研 究 論 集 第 号)

博士前期課程 ・ 博士後期課程	研究科	専攻
年度入学 年次在学中	年 月修了	年 月退学
学 生 番 号		
提 出 者 氏 名		
指 導 教 員 名		
論 文 題 名 (1)		
論 文 題 名 (2) <small>※邦文題名の場合は 英文題名又は欧文題名を 外国語題名の場合は邦文題名を 記入すること。</small>		

(年度は西暦で記入のこと)

判 定 : A 十分掲載に値する

B 査読者の指示により修正すれば掲載してもよい

C 掲載不可

主 査 ・ 副 査

(どちらかに○をつけてください)

_____ (印)

論文提出時の注意

※この用紙は、3枚とも各論文に添えて提出すること。(ステープラー等で留めないこと。)

表 紙

『大学院研究論集』

(法 学 研 究 論 集 第 号)

博士前期課程 ・ 博士後期課程		研究科		専攻
年度入学 年次在学中		年 月修了	年 月退学	
学 生 番 号				
提 出 者 氏 名				
アルファベット表記				
指 導 教 員 名				
論 文 題 名 (1)				
論 文 題 名 (2)				
※邦文題名の場合は 英文題名又は欧文題名を 外国語題名の場合は邦文題名を 記入すること。				

(年度は西暦で記入のこと)

※この用紙は、各論文の最初にステープラー等で留めること。(制限枚数には含まない。)

『大学院研究論集』申請書

（法学研究論集 第 号）

※ 印刷・製本の際、この書類の記入事項を原本とするので、変更・訂正がある場合は、必ず申し出ること。

博士前期課程 ・ 博士後期課程		研究科	専攻
年度入学	年次在学中	年 月 修了	年 月 退学
学 生 番 号			
提出者氏名			
アルファベット表記			
指導教員名	⑩		
原稿種別	論文 ・ 研究ノート ・ 判例研究 ・ 資料紹介 ・ 外国語文献の紹介		
論文題名（1）			
論文題名（2）			
論文題名（2） <small>※邦文題名の場合は 英文題名又は欧文題名を 外国語題名の場合は邦文題名を 記入すること。</small>			
電子化によるホームページ上での公開の可否 (可・否のいずれかに○をつけてください)	可 ・ 否		

(□にチェックしてください。) <input type="checkbox"/> 1頁を1,496字(44字×34行)で作成(横書き) <input type="checkbox"/> 1頁を2段組とし1,472字(32字×23行×2段)で作成(縦書き) 論文枚数 _____ 枚 <div style="font-size: small; margin-left: 100px;"> 横書き：20枚以内 縦書き：21枚以内 </div>	データで提出することの出来ない、 トレースが必要な原稿や写真原稿等の 点数 _____ 点
---	---

□ 論文データの破損・紛失など、損害、損失または不利益が生じたとしても、それについて大学側が一切の責任を負わないことについて、承諾します。

現住所	〒 _____ TEL: _____ (呼出し) 方
緊急連絡先 又は実家	〒 _____ TEL: _____

- 注1. 論文提出にあたっては、指導教員の承認印を必ず受けること。
 注2. 帰省等で連絡先を変更する場合は、必ず各研究科の事務室まで申し出て下さい。
 注3. この用紙は、論文等に添えて提出すること。(ステープラー等で留めないこと。)
 注4. ここに記入された個人情報、研究論集発行に関わる業務に利用します。この業務の一部を本学が指定した業者に委託するため、提出していただいた個人情報を同業者に提供することがありますので、ご了承ください。

審査概評書

法学研究論集 第 号

博士前期課程 ・ 博士後期課程	学研究科	専攻
年度入学	年次在学中	年 月修了
年 月退学		
提出者氏名		
指導教員名		
論文題名		

概評

※ 論文提出者は、上段枠内を記入のうえ、この用紙を3枚とも各論文に添えて（綴じ込まない）提出してください。

審査員	
-----	--

(審査員の氏名は非公表とします)